

同志社大・4年 梶 海斗さん

関西学生サミット
実行委員長

京都産業会館で9月24日、関西の大学生が一堂に会するイベント関西学生サミットが開催される。実行委員長の梶さんは当日まで残り少ない時間をイベント準備に奔走している。

FOCUS

追いかける。大学生。

「学外で活動しても学内では発表する場がない。学外で活動する人たちの総合文化祭をやりたい」。烏丸通りにあるビル3階4階吹き抜けフロアを学生が埋め尽くす。学生団体や企業ブースが多数出展し、1500人を目標に学生だけでなく高校生も会場へ呼び込むつもりだ。企画運営してきたのは学生団体NEXUSと学生団体キッカケ関西の有志メンバーら。実行委員長

の梶さんはNEXUSの代表としてこれまでも無人島合宿などのイベントを企画した。ネパール、ミャンマー、中国、イギリス、オーストラリアなど小さいころから多くの国を巡ってきたという梶さん。「人が刺激を受けるのは圧倒的な出会い」と自分の経験を話す。会場を訪れる学生には今まで出会ったことのない人たちと話し、交流してもらうつもりだ。会場ではアカペラバンドのグラコロン、先日行われた「学生ドリプラ」のプレゼンターなどさまざまなジャンルで活躍する学生ら



学生の可能性集めました！

が舞台上上がる。「自分の面白いと思ったことを実現させている人はすごい」とゲスト学生を興奮気味に紹介してくれた。他にも出展ブースにはボランティア団体、バックパッカーなどさまざまな。

大学に入学して何となくサークルに入り何となく過して就活を行う。目的もなく大学生生活を送る人たちに、もっと学生には色々な可能性があるがあることを知ってもらいたいと話す。「選択肢を知らないままじゃもったいない。だから学生ができることを全部集めた」と豪語する。

今回が初開催のイベントだが、1回限りにするつもりもない。「毎年やらないと意味がない。継続することが大事」と来年以降の開催にも意欲的だ。今回参加した学生らが他の学生にも影響を与えて、10年後20年後に関西中の学生がもっともっと活動的になればいいと話す。「学生の出来ること全部」が京都に勢ぞろいすることになる。

(聞き手＝正本雄一)

UNN 関西学生報道連盟

FOCUSは

神戸大学ニュースネット委員会
同志社大学 PRESS 編集部
NEWS 立命通信社
関学新月通信社
大阪大学 POST 編集部

関西大学タイムス編集部
神戸女学院大学 K.C.Press 編集部
京都女子大学藤花通信編集部
京都大学 EXPRESS 編集部

の共同編集による週刊フリーペーパーです